

R6年度 新田小学校 通学路対策箇所図

【対策検討メンバー】

- ・教育委員会、学校(学)
- ・道路管理者(道)
- ・警察署交通課(警・交)



(新田小1)

登校時間帯の通行量が多いにもかかわらず、道幅が狭く路側帯も狭い。跨線橋の降り口に横断歩道はあるが、西方向に直進してくる自動車運転手から、跨線橋降り口が死角となっており、児童及び歩行者の存在が確認しづらい。そのため、横断歩道前で安全に一時停止する車は少ない状況であり、児童の登下校に関して、非常に危険な状況となっている。

<対策内容>

- ・児童への安全指導(学)
- ・保護者や地域への周知(学)
- ・区画線引き直しの検討(道)
- ・路側帯カラー化の検討(道)

- : 通学路
- : 交通対策箇所